

令和6年7月7日（日）観世会定期能 午後1時開演

【演目・出演者】

復曲 菊慈童 酈縣山			
シテ/慈童	山階彌右衛門	後見	武田 尚浩
ワキ/魏の文帝の臣下	宝生 欣哉		清水 義也
前キケル/魏の明王の臣	則久 英志		木月 宣行
興昇	大日方 寛	地謡	浅見 重好
〃	御厨 誠吾		藤波 重彦
後キケル/魏の文帝の臣下	宝生 尚哉		藤波 重孝
〃	宝生 朝哉		野村 昌司
間狂言/菊花の精	山本 則重		坂井 音雅
笛	一噌 隆之		武田 宗典
小鼓	田邊 恭資		井上裕之真
大鼓	柿原 弘和		杉浦悠一郎
太鼓	林 雄一郎		

狂言 因幡堂	
夫	山本 則孝
妻	山本泰太郎
午後2時55分頃（休憩20分）	

仕舞			
弓 八幡	武田 友志	地謡	中島志津夫
敦 盛キ	坂井 音晴		津田 和忠
班 女	舞アト 関根 知孝		木原 康之
天 鼓	上田 公威		武田 祥照

能 山姥 白頭 長杖之伝			
前シテ/女	観世 鏡之丞	後見	清水 寛二
後シテ/山姥	観世 淳夫		谷本 健吾
ツレ/百万山姥	福王 和幸	地謡	観世 清和
ワキ/従者	山本泰太郎		岡 久広
間狂言/里人	山本泰太郎		上田 貴弘
笛	松田 弘之		観世三郎太郎
小鼓	曾和 正博		角 幸二郎
大鼓	國川 純		坂口 貴信
太鼓	金春惣右衛門		坂井 音隆
			武田 文志

附 祝 言
終演予定 午後5時10分

- ・諸般の事情により、演目・上演形式・出演者の変更の場合もございます。
- ・館内の空調はお席によっては冷暖房の温度高低に差がございます。予め御留意いただきますようお願い申し上げます。
- ・公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。
- ・演能中の見所への入退場につきましては、制限させていただきます場合がございます。何卒ご了承ください。

【あらすじ】 復曲 菊慈童 酈縣山

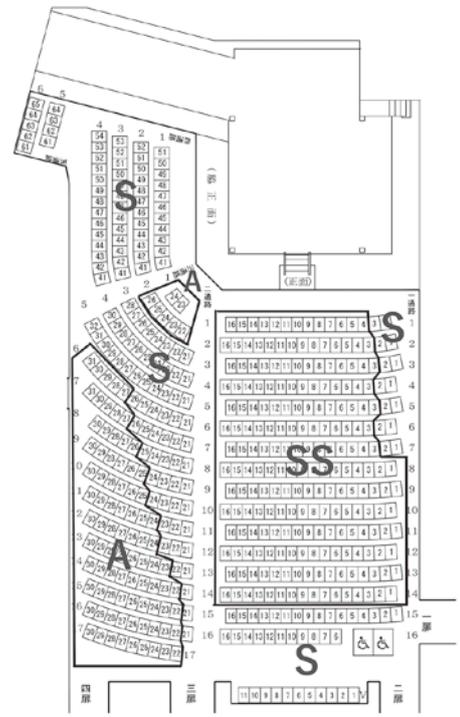
（さくじどう てっけんざん）
周の穆王に寵愛されていた慈童は帝の枕を跨いだ罪で酈縣山へ流刑となる。それから時代は下り、魏の文帝は酈縣山より流れ出る不思議な水があると聞き、勅使を遣わす。山の庵には一人の慈童がおり、自分がかつて周の穆王につかえた慈童だと名乗る。慈童はかつて穆王より賜った枕に記された妙文を菊の葉に写し、そこから滴る水を飲んで七百年の齢を重ねていると答える。そして菊に戯れて舞い、帝の長寿を寿ぎ、山の中へ姿を消して行く。

狂言 因幡堂（いなばどう）
大酒飲みの妻を離縁した男は、因幡堂の薬師如来で妻乞いをする。離縁状を送りつけられた妻は、参籠中の男に偽りのお告げをし、先回りして被衣をして待つ。男は霊夢の妻と信じて連れ帰り、盃事をするが…。

能 山姥 白頭 長杖之伝 （やまんば しろがしらながつえのでん）

都で山姥を真似た舞を舞う百万山姥という遊女は、善光寺参詣に向かう山中で日が暮れて困っているところ、女に声を掛けられる。女から宿を貸す代わりに山姥の曲舞を見せるよう言われ、不審に思い名を尋ねると、女は自分こそが真の山姥であると告げて消え失せる。その夜、本当の山姥が現れると、深山の光景や自らの境涯を語り、山巡りの様を見せ、峰を伝い、谷を駆けて姿を消す。

- 能面解説
慈童（じどう）
ほのかに湛えた笑みからは、少年の美しさと品位が匂い立つ。頬に差した紅がその効果をさらに高めている。鼓をいとおしむ音楽の天才少年「天鼓」や、七百年もの時を老いることなく生きる美少年「菊慈童」などで使用する。河内作。江戸時代。



令和6年8月観世会定期能のお知らせ

8月4日（日） 午後1時始

復曲
箱崎 観世 清和
大江山 替之型 清水 義也

チケット発売 会場販売 6月2日（日）
電話・インターネット 6月4日（火）

能楽はユネスコ（国際連合教育科学文化機関）による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、世界無形遺産に認定されております。

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F
Tel: 03-6274-6579

地下鉄銀座駅からGINZA SIX地下2階につながる地下通路がございます。

- 銀座駅／東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線
A5出口より徒歩2分
- 東銀座駅／東京メトロ日比谷線・都営浅草線
A1出口より徒歩3分
- 有楽町駅／JR山手線・京浜東北線/
東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分

特製ルーと別添ブイヨンペーストが織りなす
ハウス最高級のコクと香り

NEW THE CURRY
スパイスの香り立ちと濃厚さをアップ!